

# 香川県感染症週報

2022年37号(22/Sep/2022 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

## ◆ 2022年 第37週(9/12~9/18)の感染症発生動向(届出数)

### ■ 全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 結核(高松2件、中讃1件)
- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症(中讃1件)
- 4類感染症 なし
- 5類感染症 梅毒(中讃2件)、百日咳(中讃1件)

新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症  
(高松 2,231 件、小豆 169 件、東讃 601 件、  
中讃 1,693 件、西讃 526 件)

### 香川県新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策期 (香川県 BA.5 対策強化宣言)

- ◎手洗い・手指消毒、咳エチケット、こまめな換気等の感染症対策を徹底しましょう。
- ◎「大人数・長時間の飲食」、「マスクなしでの会話」等、感染リスクの高い行動は避けましょう。飲食店等は、感染対策の徹底されている店を少人数で利用しましょう。
- ◎混雑する場所への外出は控えましょう。

### ■ 定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告が続いています。調理や食事の前、トイレの後には、こまめに手洗いをしましょう。食品は十分に加熱し、調理器具は清潔に保ちましょう。
- RSウイルス感染症の報告が増加しています。咳エチケットや石けんと流水による手洗いを心がけましょう。

2022年第37週の感染症発生動向調査による報告患者総数は256人で、前週(232人)の110.3%となった。

- 1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(2.6→3.1)で増加している。
- 2. RSウイルス感染症の報告は、県全体(3.5→3.0)で減少している。
- 3. ヒトメタニューモウイルスの報告は、県全体(0.9→1.5)で増加している。
- 4. 突発性発しんの報告は、県全体(0.5→0.5)で横ばいで推移している。
- 5. 手足口病の報告は、県全体(0.3→0.4)で増加している。

## 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	3.1人	2.6人	122.2%	2.3人	3.7人	○↗	○↘	○↘	○↘	○↗	○↗
② RSウイルス感染症	3.0人	3.5人	83.8%	2.1人	1.9人	○↘	○↗	・	○↘	○↘	○↘
③ ヒトメタニューモウイルス	1.4人	0.9人	150.0%	0.7人	0.1人	○↗	○↗	・	・	△↗	○↘
④ 突発性発しん	0.5人	0.5人	92.9%	0.4人	0.6人	△→	△↗	・	・	△↘	△↗
⑤ 手足口病	0.4人	0.3人	142.9%	0.5人	1.8人	△↗	△↗	・	・	△↘	△→

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し  
前週との比較: ↑急増 ↗増加 ↘減少 ↓急減 →横ばい ・報告無し

## ◆ 病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
なし						

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	備考
Parainfluenza virus 1	咽頭	2022/9/5	高松市	下気道炎	遺伝子検査	
Parainfluenza virus 1 Rhinovirus	咽頭	2022/9/8	中讃	インフルエンザ様疾患	遺伝子検査	
Respiratory syncytial virus	咽頭	2022/9/6	東讃	RSウイルス感染症	遺伝子検査	
Respiratory syncytial virus	咽頭	2022/9/8	西讃	下気道炎	遺伝子検査	

## カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症 耐性遺伝子検出情報

菌種名	検体	検体採取日	地区	臨床診断(症状)	耐性遺伝子	備考
なし						

